

# キャリア教育部通信

県立水戸飯富特別支援学校  
キャリア教育部 第6号  
令和5年12月20日(水)

## 中学部のキャリア教育について 第2弾

中学部のキャリア教育は、「夢や希望を見つけるとともに、その実現に向けて必要な基礎的・基本的なスキルを育てる」ことを目標にしています。

2回目の今回は、中学部のキャリア教育のうち、高等部校内実習の体験・見学、校内作業実習、「キャリアパスポート」「大人になる木」の活用について紹介します。いずれの取り組みも自分の夢や希望について考える良い機会となっています。実践的な活動をとおして、自ら考えて行動する力を高めて将来の社会生活について必要なスキルを身につけていきます。

### 高等部の校内実習の体験・見学 6月28日(水)

3年生が、実際に高等部が取り組んでいる作業について体験をしました。

まず、高等部1年生の校内実習を見学し、どのような作業に取り組んでいるのか、中学部の作業学習との違いは何か、作業で気を付けていることは何かについて先輩や担当教員に質問をしながら学びました。次に、高等部から道具などを借用し、ボールペンのキャップ組み立てやおしぼりたたみ、ペットボトルのキャップとラベル外しの作業に取り組みました。机上の整理整頓、床にゴミを落とさないよう環境面にも気をつけました。また、「できました」「お願いします」と、はっきりと相手に伝わる報告をしようと心掛けていました。短時間の体験でしたが、働くということを感じることができた貴重な時間になりました。「来年は自分たちも…」という気持ちも芽生えてきたようです。



### 校内作業実習 11月14日(火)~16日(木)

中学部全体で、各作業班に分かれて3日間実習に取り組みました。「活動に対して最後まで継続して取り組む力」「自分の仕事に責任を持って、最後まで行う態度」の育成を目指しました。これらの観点は、高等部における1週間の校内実習や現場実習、更に将来の職業選択に繋がると捉え、本校キャリア教育全体計画の中で中学部に位置付けられています。



### 「キャリアパスポート」、「大人になる木」

「キャリアパスポート」とは、子ども達が小学部1年生から高等部卒業までのキャリア教育に関わる活動について記入し、記録や様子を保存していくものです。学年ごとの目標や反省、活動の内容等を記入していき、いつでも振り返ることができるようにしています。「大人になる木」は、「将来の夢」「自分の得意なこと、苦手なこと」をワークシートに記入し、日々目標をもって生活ができるようにしています。夢の実現のため、ご家庭と学校でしっかりと連携をとっていただくと考えています

